

第 8 回放射線治療品質保証講習会

この度、「第 8 回放射線治療品質保証講習会」を開催する運びとなりましたので、ご連絡させていただきます。開催の詳細は以下を予定しております。

本講習会では、「今だからこそフィルムでの線量分布解析 -施設ごとの違い-」をテーマにして、臨床現場でフィルムを使いこなしておられる先生方より、フィルムの基礎から各施設のフィルム QA の実際まで、網羅的にご講演いただきます。

参加申込締め切りは **2025 年 6 月 7 日(土)**を予定しております。

当機構 HP (<http://raqda.org/>) の「教育・研究」より、ご参加登録をよろしくお願いいたします。

なお、本講習会は医学物理士認定機構業績評価点のコード G1/G2 を申請中です。

*** 登録時には、正しくメールアドレスをご登録頂くよう何卒よろしくお願いいたします ***

テーマ:「今だからこそフィルムでの線量分布解析 -施設ごとの違い-」

開催日: 2025 年 6 月 14 日(土) 13:00 ~ 17:00

開催方法: オンライン開催、参加費: 2000 円、問合せ先: E-mail k-usui@juntendo.ac.jp

プログラム

座長: 橘 英伸 先生(国立がん研究センター東病院)

13:10 ~ 13:45: 「フィルム計測の原理から考えるレゾン・デ・トール」

林 直樹 先生(藤田医科大学)

13:45 ~ 14:20: 「フィルム QA の試行錯誤と現状」

秋野 祐一 先生(大阪大学)

14:20 ~ 14:55: 「VMAT フィルム検証 経験を踏まえた現在の運用」

寺崎 剛史 先生(横浜市立みなと赤十字病院)

14:55 ~ 15:05: 休憩

15:05 ~ 15:40: 「定位放射線治療におけるフィルム解析の重要性: EBT-XD の役割」

三浦 英治 先生(広島がん高精度放射線治療センター)

15:40 ~ 16:15: 「群馬大学重粒子線医学研究センターにおけるフィルムの利用方法の紹介」

川嶋 基敬 先生(群馬大学)

16:15 ~ 16:50: 「高精度放射線治療の品質管理を支える高分解能フィルムの役割」

岡本 裕之 先生(国立がん研究センター中央病院)

16:50 ~ 17:00: 総合討議

以上、よろしくお願いいたします